

大阪探検隊

Osaka City Expeditionary party

公道で『ハンプ』を発見

皆さんご無沙汰しています。久しぶりに暇・人からの役に立たない情報提供です。

(↑情報提供ありがとうございます：編集委員より)

最近、山登りに飽き足らず、「旧中仙道」の完歩を目指して三条大橋を起点に日帰りで歩いています。その行程中（関ヶ原駅を約1 Km 東進し、旧道が残っている地点）で、表題のとおり本物のハンプを見つけました。

私自身、大学構内や団地内道路でのハンプの現物はいくつか目撃しましたが、公道でしかも「イメージハンプ」ではない本物のハンプに遭遇したのは初めてで感激しました。

近くで、草刈をしていた地元のおじさんに聞くと、すぐ近接している国道の抜け道になって交通量が増えたので4～5年前に整備したとのことでした。（たぶん町役場と思いますがどの主体が実施したかは不明です。）



写真はハンプのアップです。手前は立派な歩道です（都市内の道路なら歩車共存の設計になったかも知れませんね。）

見た感じではアスファルト舗装の上に盛り上げているようで、しかも施工もそんなに立派ではありませんので何年持つか心配です。

ただ、車の進入防止効果は絶大なようです（私がおじさんたちと立ち話している時も1台も通りませんでした。）

右の写真の左側に写っている土手は東海道本線ですので、関ヶ原駅から大垣・岐阜方面へ向かう機会がありましたら、出発後すぐ右手を見ていてください。現場を確認できます。

